

第 17 回揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会 議事要旨(案)

1. 日時 平成 22 年 11 月 30 日(火) 10:00~12:00

2. 場所 主婦会館 プラザエフ 7F「カトリア」

3. 議題

(1) 法令取扱分類別排出量の推計方法について

(2) VOC 排出量と経済指標の関連性の分析について

(3) 民生品からの VOC 排出量の扱いについて

(4) 平成 21 年度推計結果のモニタリングデータとの比較による検証について

(5) その他

4. 出席者

委員: 浦野委員長、泉委員、指宿委員、川辺委員、桐明委員、久米委員、柴田委員、前野委員、油井委員、安藤氏(山口委員の代理)

オブザーバー: 伊藤氏(日本クリーニング環境保全センター)

環境省: 山本大気環境課長、手島大気環境課長補佐、山田大気環境課長補佐

事務局: 株式会社環境計画研究所

5. 議事内容

事務局より、「平第 16 回揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会 議事要旨」について説明があり、前回の検討結果の確認と、今回議論すべき内容の説明が行われた。

事務局より、「法令取扱分類別排出量の推計方法(案)」について説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。

- ・ 業界団体ごとに実施している自主行動計画として報告されている排出量等、法令取扱分類別排出量の資料となるものは、できるだけ収集・利用する。
- ・ 事業所へのアンケートは、回収分が施設数ベースで少なくとも 25%程度となることを目指し、業界団体の協力を得つつ、アンケート対象数をより増やすことが適当である。

事務局より、「VOC 排出量と経済指標の関連性の分析について(案)」について説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。

- ・ VOC 排出量と経済指標の関連性の解析は、今回試算を行った平成 20 年度を対象とする解析以外に、平成 21 年度、及び、平成 19 年度以前の年度について解析を実施し、VOC 排出量と経済指標の関連性の経年的な変化を見た上で、本解析の妥当性について再度検討する。
- ・ 今回試算で対象とならなかった業種のうち、燃料小売業、洗濯業、自動車整備業については、VOC の使用・排出を無視すべきでないと考えられることから、これらについても、可能な限り解析対象とすべきであり、国民経済計算以外の経済指標を用いるよう調査を実施する。

事務局より、「民生品からの VOC 排出量の扱いについて(案)」について説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。

- ・ VOC 排出インベントリにおける民生品からの VOC 排出量の扱いについては、今後、管理を行うべきかという点、行うことができるかという点、及び、経年変化を含めた推計精度等の観点から検討する必要があることから、今後、推計を実施し、その結果に基づいて VOC 排出インベントリにおける扱いを検討する。
- ・ 都道府県ごとに、購入する商品の傾向が異なると考えられることから、都道府県別排出量を求める際の配分指標については、世帯数だけではなく、県庁所在地ごとの商品購入額を用いることを検討すべきである。
- ・ 噴射剤の経年変化を推計する際、東京都推計結果に基づく用途別噴射剤使用量構成比を用いているが、「(社)日本エアゾール協会/エアゾール製品処理対策協議会」において、より確実な用途別構成比データを保有していることから、使用について検討すべきである。
- ・ 防虫剤については、主流は p-ジクロロベンゼン以外となっており、再確認を要する。
- ・ 東京都民生 VOC 調査結果における香料関連製品の排出量と、VOC 排出インベントリ参考推計で排出量として引用している香料出荷量には大きな差があるが、この差について、定量的に説明し得るかどうかさらに調査を行うべきである。

事務局より、「平成 21 年度推計結果のモニタリングデータとの比較検証(案)」について説明があり、議論が行われた。主な検討結果は以下のとおり。

- ・ 大気中の NMHC・VOC 成分別濃度は、固定発生源からの排出ばかりではなく、自動車起源、自然起源、越境大気汚染も含まれるが、NMHC 濃度や VOC 成分別濃度と面積当たりの排出量の比較等により、VOC 排出インベントリの経年変化はおおむね検証されたといえることができる。
- ・ 今後、NMHC・VOC 成分別濃度と VOC 排出量の関係の経年変化については解釈を行ってゆく。

< 配付資料 >

第 17 回 揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会 座席表

資料 1 第 16 回揮発性有機化合物(VOC)排出インベントリ検討会 議事要旨

資料 2 法令取扱分類別排出量の推計方法(案)

資料 3 VOC 排出量と経済指標の関連性の分析について(案)

資料 4 民生品からの VOC 排出量の扱いについて(案)

資料 5 平成 21 年度推計結果のモニタリングデータとの比較検証(案)

参考資料 その他調査の進捗状況(中間報告)

以上